

事務事業評価シート

(H.29)No.	1478	(H.28)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	立地適正化計画策定事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市計画室	田中 康生	

会計区分	事業コード	410508
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	都市計画総務費	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 都市計画総務費	立地適正化計画策定事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり
	施 策	2 都市計画
重点プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
居住や都市の生活を支える機能の誘導による集約化と地域公共交通の再編との連携により、都市効率の高い持続可能なまちづくりを推進します。
事業内容
名張市都市マスタープランで掲げた集約連携型都市構造の実現に向け、改正都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画を策定する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	名張市立地適正化計画策定に向けた集約連携都市構造評価等調査業務		庁内関係部局との調整 庁内検討体制の検討 基礎的データ整理	
	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)		
	庁内検討会議の設置 計画事務素案の作成	協議会の設置 計画素案作成	パブコメ 都市計画審議会の意見聴取 計画策定		

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,091千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳 (千円)	国・県支出金	500					
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	591	0	0	0	0
人工数	職員	0.35人		0.35人			
	臨時職員等	0.00人		0.00人	0.00人		
②概算人件費	0千円	2,625千円	0千円	2,625千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	3,716千円	0千円	2,625千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
集約連携型都市構造の実現に向けた、都市機能の配置等については、立地適正化計画の策定をはじめ、公共施設、医療福祉施設、教育施設など、都市機能の集約化、適正配置に向けた庁内連携の体制を整える必要があります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
--	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
立地適正化計画は都市マスタープランの高度化版としての位置づけであり、策定においては平成21年度に改定した都市マスタープランの中間見直しと総合計画第2次基本計画の計画期首など上位関連計画との連携が必要となります。また、当該計画は従来の都市計画の観点のみならず、教育、医療、福祉など民間施設の機能をも含めた整理が必要なことから、関係部局の連携・協働体制の確立が急務です。

6. 事務事業の取組に関する市の計画

名張市都市マスタープラン
名張市総合都市交通マスタープラン